



## 形成外科・美容形成というアート

酒井 成身

Shigemi Sakai, M.D.

国際医療福祉大学

International university health and welfare, Mita Hospital

国際医療福祉大学三田病院 形成外科・美容外科 教授・部長

第28回日本美容外科学会(JSAPS)会長

乳癌術後の乳房再建・乳頭・乳輪作成をもつとも専門とし、本邦ではもっとも症例が多く1000例を越える。他に陥没乳頭、乳房手術、乳房固定術、眼瞼手術を主にして、美容外科の手術の中でもっともよく手掛けている手術は陥没乳頭修正(酒井法として教科書に載っている)と豊胸術、乳房縮小固定術、また重瞼術、眼瞼下垂修正、眼瞼しわとり術、顔面しわとり術。さらに臍作成術、出ベそ修正術、外陰形成術・小陰唇縮小術などを手掛けている。

2007年9月TBSテレビ「世界のスーパーDr. 乳房再建」で放映紹介された。

2012年「女性自身3月20日号」で命をあずけたい神の手10人にリストアップされた。

1970年 新潟大学医学部卒業、外科、整形外科、形成外科を研修

1976年 ニューヨーク大学形成外科臨床医留学

1977年 バージニア大学形成外科臨床医留学

1979年 聖マリアンナ医科大学形成外科講師

1983年 同助教授

1998年 聖マリアンナ医大横浜市西部病院形成外科部長兼任

2006年 国際医療福祉大学 三田病院 形成外科・美容外科 教授

医学博士、日本形成外科学会専門医、日本美容外科学会専門医、

日本頭蓋顎面外科学会専門医、皮膚腫瘍外科指導専門医

### ■抄録

自然とはなんとすばらしいものでしょう。花、蝶、貝殻、これらの美しさを見ていると、これらをお作りになった神様は偉大であると思わざるを得ません。そしてどんなにがんばっても神様に近づくことはとうてい出来るものではありません。また芸術も同じように思われます。今から50年ほど前、私が小学校5年生の夏休みに紙粘土で作った人体模型は、流れ・ムーブメント(movement)が特徴的な仏国の画家モジリアニの絵にどことなく少し似ているような気がします。これが私の芸術と科学の始まりであったのでしょうか? また蝶の美しさに魅了され蝶を追いかけ採取して並べては悦に入っていたでしたが、ふとした母の言葉をきっかけに、採取することを止め、蝶の切手を集めようになりました。

35年ほど前、ニューヨーク大学のProf. Converseとバージニア大学の Prof. Edgertonの元で臨床研修する機会を得、それが私の美容外科・形成外科を習得する最も大切な時期であったとともに青春時代であったように思われます。研修終了後、米国をドライブして横断し広大偉大な米国の自然に魅せられながら帰国しました。その後レイチェル・カーソンの著書「沈黙の春」に出会い自然破壊の警告を認識しました。自然というものは非常に大切であると思いながら、先天性股関節脱臼で何の治療もなされなかった患者さんが大人になって、脱臼したままでも、歩行も屈曲も健常人と変わらないくらいになっているという自然治癒の驚異をお話下さった整形外科の恩師、河野左宙名誉教授の「自然の営みに学ぶもの」と題された退官最終臨床講義は、大学卒業時の私に人生を通しての根本理念を授けて下さいました。図らずも飼い犬のプッチャーが数年前秋に股関節を脱臼し手術を受けましたが手術後再脱臼しました。再手術は小さな体には耐えられない可能性もあり、そのまま再手術はしないで様子をみていましたが、次の春には公園を疾走し、階段を走って登るほどに回復し、正に自然治癒のすばらしさを再確認しました。

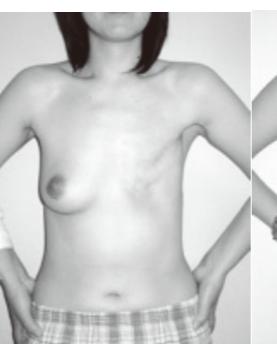
宮大工の西岡常一さんの「法隆寺を支えた木」という本の「木組みだけの建物は長持ちするが、釘を使った建物はサビで長持ちしない」との話に共感し、インプラントは10年から20年で破損したり、感染、露出、被膜形成、異物周囲の石灰化など何らかの問題を引き起こすことも多く、自家組織で作ったものは長持ちして安定していることを考えると、「出来たら人体にインプラントのような異物を入れたくない。」との考えが私の根本理念としてその底流を流れています。したがって広背筋皮弁で乳房再建する場合にも、出来るだけインプラントは同時に用いずに、ほとんどの症例は広背筋皮弁に拡大して脂肪を付着させただけ再建しています。

そして手術は「百発百中で!!」と常に思っています。工業デザイナーの川崎和男氏は「すべては形から始まる。」「形は命」と言っていますが、わたしはさらに「形と色と魂が命」と思っています。手術の前に行う印付けを英語では「マーキング」と言っていますが、私はあえて「デザイン」と呼んでいます。「デザイン」にはアートの意味が含まれているからです。

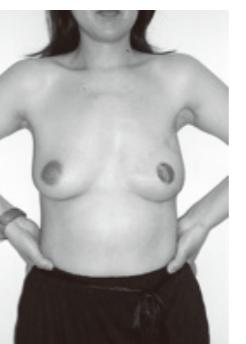
美容外科の教科書は少ないので、私が編集させていただいた2008年に出版させていただきました。近隣諸国でもいい本との評判で、韓国語と中国語に翻訳されています。



演者が小学校5年の夏休みに作成した人体模型。



乳癌切除後



拡大広背筋皮弁による  
乳房再建乳頭・乳輪作成後



演者が編集した教科書